

百道浜校区自治協議会 平成21年度 5月 定例総会 議事録

開催日：平成21年 5月 9日(土曜日) 19:00～21:45

場所：百道浜公民館

5月定例総会出欠表

自治会・委員会名	氏名	地域役職	出欠
一丁目1区(イーストステージ1,2,3,7棟)	坂本 学	自治会長	出席
一丁目2区(イーストステージ5,6棟)	大屋 喜昭	自治会長	出席
一丁目3区(ネクサスシーサイド)	向山	自治会長	出席
一丁目4区(サンパティーク)	上山 卓朗	自治会長	出席
一丁目5区・6区(センターステージ)	松永 祐介	自治会長	欠席
一丁目7区(パークハウス・シャトルサイト・スリーMハイ)	池田 直継	前自治会長	出席
一丁目8区(百道タワー)	宮崎 信裕	自治会長	出席
三丁目1区(ヴェルデコート)	原口 裕司	自治会長	出席
三丁目2区(アクアコート)	圓山 紘一	前自治会長	出席
三丁目2区(アクアコート)	井手 慶吾	自治会長	欠席
三丁目3区(プライムメゾンももち)	周藤 和利	地区代表	欠席
三丁目 (アンペレーナ百道)	井上 健一	館長	欠席
三丁目 (グランドメゾン百道浜)	平井	自治会長	出席
四丁目1区(ネクサス百道・アルティコート)	柴崎 正廣	自治会長	出席
四丁目2区(クリスタージュ)	長崎 雅子	自治会長	出席
四丁目3区(サウスステージ・警察官舎)	野口 国広	前自治会長	出席
四丁目4区(戸建)	久永 明	自治会長	出席
四丁目5区(アトモスももち)	明松 万紀	自治副会長	出席
四丁目6区(ネクサスレジデンシャルタワー)	小島 直樹	前自治会長	出席
公民館	梶山 美知子	館長	出席
P T A	荻林 和則	同会長	出席
民生委員	元山 洋子	民生委員	出席
ごみ減量・リサイクル推進連絡会議	柴崎 正廣	同会長	出席
体育振興会	尾形 洋之	同会長	出席
交通安全推進委員会	江口 嘉彦	同会長	出席
青少年育成協議会	大森 光洋	同会長	出席
老人クラブ	堤 信雄	同会長	出席
防災対策	大村 繁雄	同事務局長	出席
寄り集う友ときずなの百道浜の会	柴戸 陸史	同会長	出席
社会福祉協議会	金高 慈子	同会長	出席
監事	宮山 洋志		出席
オブザーバー(早良区役所地域支援課)	横山 有二	係長	出席

柴崎副会長の進行で以下の議事次第に従って行われた。

はじめに

- ・ 早良警察署の交通監理管より、まず今春の異動により交通一課長が暴走族取締りを含めた交通指導取締りの担当となった事を紹介。また昨年6月の本協議会にて暴走族取締り等についての取り組みの説明があったが、その後の経緯の説明と、引き続いて今後の協力をお願い。中央署と早良署管内は県下でも有数の暴走族の活動拠点であり、昨年は8事件延べ58名を検挙している。特に3月から6月にかけて活動が活発となり6月以降の強制捜査により以上の成果を挙げた。同時に百道浜の一部道路でも施行した夜間の自動2輪車の進入禁止地域を設けるなど取締り体制を強化した。さらに地域の方々のご協力も得ている。例えば、百道浜のローソンによる防犯カメラの設置や、スカイデッキによる立入り禁止区域の設定、さらに地域住民による夜間パトロール、学校の生活担当先生と警察との共同パトロールの実施など、暴走族やギャラリーが集まり難い環境を作って頂いた。この結果、昨年11月以降、1月頃まで暴走族の苦情に関する110番通報は皆無という状態で推移した。しかし2月に入り3月に掛けてまた増加傾向を示した。今回も福岡市近郊のグループによるもので、既に共同危険行為に対して3名の逮捕状をとり、捜査を続けている。百道浜は有数の観光スポットや人が集積しやすい施設を有しており、これから夏に掛けてハント族や暴走族が集まってくることが予想される。警察としてもこれらに対処する為の取締り対策を強化していく。
住民の皆様の声を力に取締りを行っていくので協力をお願いする。
- ・ 早良警察署の交通一課長より、ゴールデンウィークにハント族等の状況について百道浜を巡回したが、福岡以外の車両が殆どであった。これを目当てに暴走族が粕屋や博多方面から集積していると思われる。警察として断固対処していくが、最近住民が結束して暴力団事務所を追い出した例を見て分かる様に、暴走族に対しても住民の皆様のご協力は重要である。さらに市の理解・協力を得ることで暴走族への対処はより強固になると考える。是非皆様のご協力をお願いしたい。
- ・ 百道浜に事務所を置く企業33社で形成するシーサイド百道関係施設協議会の福岡ソフトバンクホークスマーケティング(株)田中部長、及び福岡タワー(株)國分氏より。施設協議会は防犯や防災を含めた街づくりを展望した活動を行っている。その一環として3月20日に福岡タワー20周年記念行事に合わせて百道スタンプラリー2009を実施したが、その入場者数等の集計結果を説明したい。*ここで柴崎副会長より、福岡ソフトバンクホークスマーケティング(株)は、ホークス戦の無料招待券を提供して頂くなど自治会に多大のご支援を得ているとのコメントあり。スタンプラリー当日における百道浜周辺7箇所の集客施設の来場者実績として、例えば防災市民センターでは3,800名を記録。また地行のまもる一むでは744名と通常では約1ヶ月の

入場者となる開設以来最高を記録した。これら全施設を合わせた延べ入場者数は約 17,000 名であり、これから判断して約 1 万名が参加したと推定している。スタンプラリー参加者に配布したオープン戦のチケットは 3,500 枚に上ったが、その中で 2,500 名の方が実際に観戦に訪れている。この着券率(配布した入場券に対して実際に入場した客の比率)は 71%と驚異的な結果となった。尚当日、観戦来場者約 600 人に対してアンケート調査を行い、性別(女性 57%、男性 43%)や年齢別(女性は 30 代、男性は 40 代が最多)、あるいは構成(家族連れが 8 割)、居住地域(中央区 12%、早良区 28%、西区 20%)や交通手段(自家用車、自転車 27%、徒歩 10%)、認知手段(市政だより 41%)等の調査結果を得た。さらにアンケートでは観戦来場者の満足度も尋ねているが、殆どが肯定的な回答を頂いた。この結果から地元の皆様からのご協力、応援が大変重要であるという事を改めて認識した次第である。

- ・ここで、福岡タワー(株)設立の根底にはよかとぴあ博の跡地再開発を通した「街づくり」という使命がある事をお伝えしたい。この点に関して周囲には年間 300 万人の集客実績を有する福岡タワーをはじめ、同じく年間 35 万人が来場する市立博物館、さらに防災市民センターや金融機関などが存在するが、これらの施設を含めて地域の皆様と共に街づくり事業を改めて進めていこうと、昨年 11 月にシーサイド百道関係施設協議会の部会として集客検討委員会が設立された。今回のスタンプラリーはこの委員会が始めて手がけた事業でもある。集客検討委員会というネーミングからビジネス志向と惹起されてしまうが、我々の意図する所はあくまでも広い意味での「街づくり」であるし、今回のイベントを通してその思いを一層強くしている。今後、より適切な名称に変更する予定であるが、何れにせよ地域住民の方々の理解・協力を頂きながら進めて行くことが不可欠と考えている。
- ・具体的には、例えば街の活性化や集客を進めていくには交通手段の整備というものが重要なテーマとなるだろう。当然これには予算が伴わなければ成り立たないが、内閣府による「街づくり交付金」制度の採用を想定している。詳細は次回以降に紹介するが、例えば昨年、本制度で内閣総理大臣賞となったプロジェクトは、愛媛県松山市による「坂の上の雲記念館をベースにした松山市全体の街づくり」で約 80 億円の予算を得ている。この内、約 65 億円が記念館や道路、標識等のインフラ整備に使われ、約 15 億円はイベント開催や PR などのソフト事業に投下された。同規模の資金を容易に獲得できると想定している訳ではないが今後の街づくりにインフラ整備は不可欠と考えている。現在企画提案の検討準備として、まずは百道浜の長所や弱点の分析を行っている次第である。今後地域の皆様のご意見やお知恵も含めた案を集約し、福岡市に対する提案を計っていきたいと考えている。
- ・上記のプロジェクトは進めていくとして、同時に今回のスタンプラリーの様な地域住民の皆様が参加して頂くイベントを開催して行きたい。一例として、この夏、子供たちを中心に家族でドームに来てもらい皆さんのホークスビジョンに写った姿

を楽しんでもらうことから出発し、周辺施設を回遊した後、百道浜での食事やエコゲームを楽しんでもらう。さらに参加者で人文字を作りタワー上からデジカメで撮影、これをインターネットに配信する。最後には、ホークス戦を観戦して頂くといった企画を準備している。各施設の利用は格安の料金で提供できるようにする。こうした定例的なイベント開催を企画している。

- ・ 補足として國分氏より福岡タワーの階段のぼりには 3,700 名の参加者を記録したが、これはここ数年では最高の人数となった。
- ・ 本題に入る前に、柴崎副会長より協議会定例会議会場の変更についての説明。本協議会は、柴戸会長の方針により、市や区の関係者、さらに警察やその他地域に関わる関係団体・企業などの自治会外部にも営利に関わらない限り広く門戸を開けていきたいと考えている。但しこの結果、参加人数に対して前回までの地域団体室では手狭となっていた。公民館の各施設の利用に当たっては諸処の制約があり、従わざる得ない面もあったが、公民館長の裁量により今後、講堂の利用を許可された次第である。
- ・ 尚、今回、グランドメゾン百道浜より自治会代表者が初参加されている。自治会員を増やすことが我々の最大の命題としており、皆様方についてもこの点について今後ともご努力願いたい。

開会挨拶 柴戸会長

- ・ 自治協議会の 20 年度の決算報告と本年度の事業計画については、次回 6 月 6 日の定例協議会において説明したい。各委員会の事業計画については、委員会会長に説明をお願いするので用意しておいて頂きたい。
- ・ 既に紹介があったが、福岡ソフトバンクホークスマーケティング(株)より当自治協議会に対して明日(5月10日)開催されるホークス戦の無料招待券を 200 枚提供して頂いた。これらは体育振興会、老人会及び各自治会を通して公平に分配した。是非住民の皆様に楽しんで頂きたい。
- ・ 今回、各自治会の新役員の出席も見られる。以下、新役員の自己紹介。その後、現自治協議会会員の紹介。
- ・ 今期の自治協議会役員の選出に関して、柴戸会長及び副会長は任期 2 年の 2 年目で変動は無い。また会計は尾形さん、監事は宮山さんと元山さんとこれも任期 2 年目となっている。後、書記の選出は従来自治会長の中からお願いしているが、本日は各自治会の新役員が全員揃っていない為、次回選出する事としたい。

議題。まず柴戸会長より説明

今年の夏祭りの開催日は 7 月 25 日(土曜日)とする。実行委員長はこれまでと同様に柴戸会長の兼任することになる。また実質的な総指揮者には、4 丁目にお住まいでグリーンプロ

ジェクトでも活躍されている中山氏にお願いし、承諾して頂いた。中山氏は、3年前に小学校のPTA会長を務められ、またおやじの会会長も経験されるなど人脈豊富な方である。

1. 夏祭り実施に向けた概要説明

中山 聡 氏

- ・ まず、ご紹介を受けたが補足すると、青少協の会長を長年務めるなど10年以上自治協議会とお付き合いとなる。さて今日を起点として実行委員の組織化から初めて夏祭り実施にむけた準備を進めて行くが、本日は概要を説明する。実際には過去数年の実績を基に進めて行く事になるが、実行委員会で検討・作成した実施計画素案を自治協議会で最終的に決定する。昨年の開催場所は、校庭芝生化に伴い中央公園で行ったが、芝生が根付いた今年は再び百道浜小学校に戻す予定である。ただし芝生への負担を極力減らしながら、同時に芝生を楽しんで貰うための工夫はこれから慎重に検討していきたい。開催の目的を再確認するが、まずは地域住民の交流、及び一体感を高めるということが第一の目的と考える。第2の目的として子供たちのすこやかな成長の糧、あるいは良き思い出づくりとしたい。第3番目として、一部有志の人達が進めるのではなく、できるだけ多くの住民が参加し協力しあう事により、百道浜という地域への意識を高めることにあると思う。予算は約60万円が予想されている。昨年とは開催場所が異なる事で支出項目にプラスマイナスはあるものの、予算的にはほぼ同規模となる。
- ・ 昨年の夏祭りは約2,500名程度の参加者があったと想定される。これだけの人数を動員したイベントを安全に実施するには周到な準備が必要である。夏祭り実行委員会には、本部組織として委員長、副委員長、書記、会計、広報の役員を置くが、昨年同様、委員会の下部組織として各担当部会を設置し、負荷を分散する。部会としては神輿、盆踊り、出店、発表、ごみ対応、警備、設営、抽選会、学校対応、来賓対応、渉外といった11部会を設置することを予定している。各部会は部会長以下の数名の委員を選定し、さらに協力者として各自治会から数名ずつ送り込んで頂くといった構想を考えている。昨年までの経験から最初の実行委員会の開催はできる限り早い方が良い。多忙な事情は皆同じであり、皆様の積極的な参加を期待する。
- ・ 尚、第1回目の実行委員会は、中山氏、柴戸会長、柴崎、圓山両副会長、PTA会長、尾形会計担当などにより5月16日の16時に開催する。

Q: 昨年、子供神輿の際に2名が具合が悪くなる事態が生じている。その内1名は母親が同伴しており問題は無かったが、もう一人の場合は、子供飲みの参加でその後母親に来てもらった次第である。各グループにおける子供の管理についても課題があると思うし、さらに子ども達への水掛けが従来のもので良いのか疑問に思っている。

2. 緑のカーテンについて

梶山 公民館長

- ・ 今、早良区役所の元の電車通りに面した箇所に朝顔の植栽により緑のカーテンが設けてある。これは温暖化防止・省エネルギーを目的とした運動の一環である。百道浜では、まず公民館で始めようとゴーヤを育てている。同時に、ゴーヤと朝顔の種を皆様に配布しようと考えている。ただし数は各町内について各5個しか無い。欲しい方は公民館に用意しているので取りに来て頂きたい。

3. バランスチェッカーについて

梶山 公民館長

- ・ 公民館で多機能のヘルスマーターを購入した。これは体脂肪、BMI、内蔵脂肪レベル、代謝機能、体の水分量が計れる。公民館に常備しており、通常は公民館内の使用でのみ貸し出す。但し、各町内のイベントで使用したい意向があれば相談して頂きたい。

4. ラブアースについて

柴崎 副会長

- ・ 次回の百道浜の清掃は5月31日9時から1時間程度の予定で開催される。この運動は年々拡大している。前は参加総数800名の内、百道浜関係は250名に及んだ。今回も百道浜からさらなる多くの参加を期待している。

5. 各団体・委員会からの報告

、 公民館

梶山 館長

- ・ 5月30日(土曜)10:30~12:00に百道浜カレッジの開校式と講演会(電波に乗らないちょっと良い話：FBSキャスター古賀氏)を開催。会員も募集している(年会費1,100円)。また非会員も1回100円で講演の聴講が可能。
- ・ 子供健全育成事業の一環で、体育振興会と共催により子供カヌー教室を予定している。詳細は体育振興会から案内して頂く。

、 P T A

荻林 会長

- ・ 入学式以降、交通安全推進委員会と老人クラブも参加して頂き朝の街頭指導を実施した。老人クラブについては、それ以外の時間帯でも街頭指導を行って頂き感謝申し上げます。
- ・ 尚、当仁小学校周辺で発生した小学生へのいたずら事件を受けて4月17日に一斉下校を行っている。さらに4月27日にも早良区小田部において発生したパチンコ景品交換所の強盗事件の際、警察協力委員からの勧告により一斉下校を実施した。地域の皆様からご協力を得て感謝申し上げます。
- ・ 5月23月に運動会を行う。

、 民生委員

元山 代表

- ・ 通常の活動(子育てサロン、ふれあいサロン等)の他に4月は乳幼児ふれあい教室の

手伝いなどを行った。5月には民生委員大会や部会の出席などが計画されている。

、 体育振興会

尾形 会長

- ・ 初めての企画として、5月24日に子供カヌー教室を催す(12時にマリゾン前集合で15時頃までを予定)。参加費は各人500円である(インストラクターの招聘や救護用ジェットスキーの準備費用として)。参加予定総数60名の内、百道浜から30名の枠を用意している。カヌー教室の後に、下記の潮干狩りに参加する事も可能。
- ・ 以前、海浜公園の遠藤氏から紹介があった貝掘りを5月24日の大潮の日の午後3時過ぎから行う。百道浜の住民は無料で参加できる。

、 交通安全推進委員会

江口 会長

- ・ P T A会長からも説明があったが入学式当日(9日)や、10日と13日に街頭指導を行った。
- ・ 各自治会には通知文書を封筒に入れて渡している。前回は5月16日(土曜)の総会通知であったが、今回は総会案内と新委員の名簿・連絡先等の詳細となっている。委員に渡していただきたい。今回新たに参加されたグランドメゾン百道浜からも交通安全推進委員会への委員を選出して頂きたい。

、 青少年育成協議会

大森 会長

- ・ 5月16日13時から総会を開催する。前年度の委員に対して通知の葉書きを送っている。交通安全推進委員会と同様な事であるが、グランドメゾン百道浜からも委員を選出して頂きたい。柴崎副会長から「ゴミ減」も同様であるとのコメント。

、 老人クラブ連合会

堤 会長

- ・ 4月20日に総会を開催。3役人事は留任した。欠員となっていた書記については柴崎氏に就任をお願いし、受け入れられた。小学校の登校時の街頭指導には参加しているがP T Aや先生方など多くの協力者がいるようである。一方、下校時はより危険が高いとされている。従って老人クラブとして今秋からは下校時における街頭指導を強化していこうと考えている。

、 防災対策連絡協議会

大村 事務局長

- ・ 5月17日9時から総会を開催する。柴戸会長は防災委員会の会長も兼ねている。新しい委員も含めて皆様のご出席をお願いしたい。尚、毎年開催されている防災訓練が今年は百道小学校で行われるが、これに関する案内パンフレットが手元に着ており当日、委員に説明するが、多くの方々の参加を希望する。
- ・ 柴戸会長からコメント。百道浜の住民の防災に対する意識は高いとは言えない。各自治会は防災委員を選定し、防災対策連絡協議会への積極的な参加をお願いしたい。

、 社会福祉協議会

金高 会長

- ・ 6月で設立1年目を迎える。1年目は上部組織の社会福祉協議会から16万円の予算を頂いて運営してきた。本年は昨年末に実施された共同募金の百道浜における募金額(214,003円)の一部が配布金として戻ってきた。さらに賛助会費に対する配布金

もあり、本年度は合わせて 225,000 円の予算の支給を受けている。福祉関係の充実に役立てたいと思う。尚、社協通信を昨年 3 回発行したが本年度は 4 回発行する。本年度の事業案は本日午前中の協議会役員会で承認されたが、次回 6 月の 4 回目の社協通信に掲載する。是非ご覧になって頂きたい。

- ・ 柴崎副会長よりコメント：本年の敬老会は自治協議会主催により 9 月 13 日(日)に福岡タワー多目的ホールで開催される。昨年は 101 名の参加があったが、本年は 120 名の参加を見込んでいる。百道浜の場合、65 歳以上の方を対象として招待しており多くの方々の参加をお願いしたい。尚、本催しについては福岡タワー多目的ホールを無料で使わせて頂いている。
- * 早良区役所地域支援課の横山氏より案内：公民館だより等の公報物を各自治会から配布して頂いているが、下期の 4 月 1 日までの分に対する手当てを 5 月 18 日に振り込む予定である。20 年度に申請されている銀行口座に振り込むのでそれまでは口座名義の変更はしないようお願いする。

、 寄り集う友ときずなの百道浜の会

梶山 会長

- ・ 20 年度は委員 9 名でやってきた。今回、新たな委員を募集していたが、戸建てとネクサスシーサイド百道、さらにクリスタージュから百道浜人尊協に委員を選出して頂いた。他の自治会からも委員の選出があればお知らせ願いたい。また会長は柴戸会長が兼任されている。副会長はこれまで今村さんであったが、公民館の主事となられ兼任ができなくなった。この為、柴崎さんに副会長に就任して頂いた。

* 柴戸会長より

勝手ではあるが、第 1 回目の夏祭り実行委員会に以下の人に参加をお願いしたい：大屋さん、梶山公民館長、尾形さん、江口さん、大森さん、荻林さん、堤さん、宮山さん、中川さん(元青少協会長)、二宮さん(おやじの会会長)。是非ご出席をお願いする。

6、 平成 21 年度 6 月定例総会について

- ・ 6 月 6 日(土)午後 7 時より 百道浜公民館(講堂)

閉会

以 上